

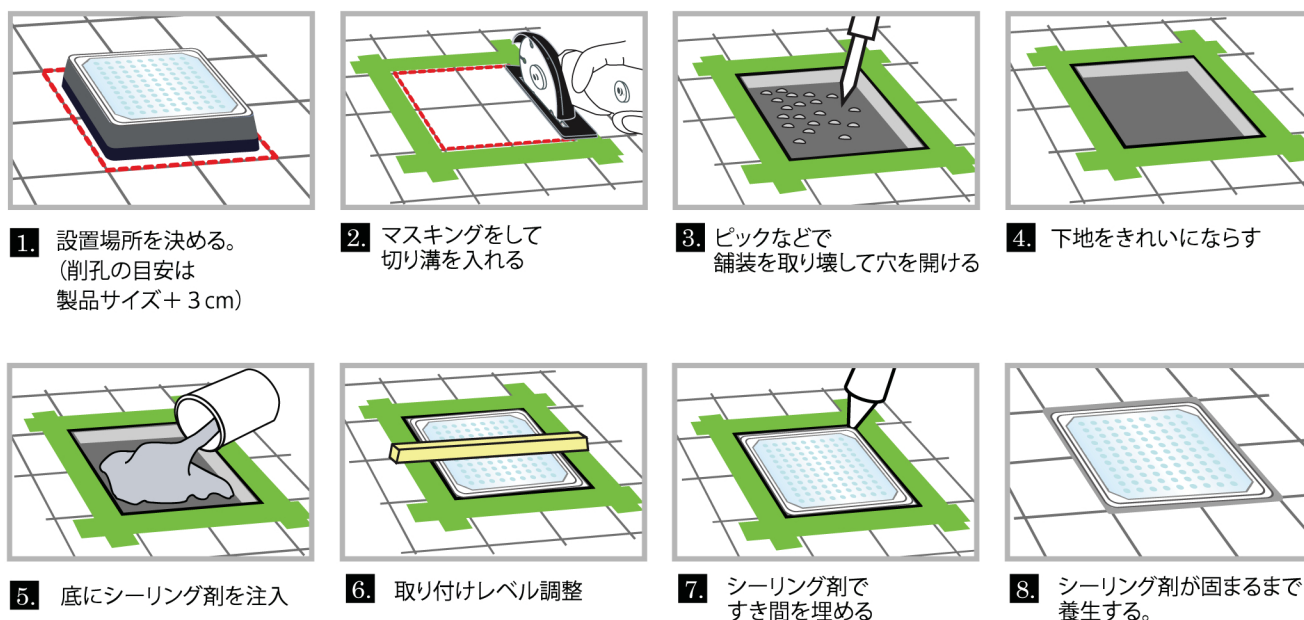
# ソーラーブリックの施工方法

## ☐ 施工方法

### ● 既存のアスファルト道路や舗道に設置する場合

施工するときは、必ずシーリング剤でソーラーブリックの周りを埋めてください。直接モルタルなどで埋設すると、収縮率の違いから、コンクリートに亀裂が生じたり、ソーラーブリックが破損する場合がありますので、下記の作業例を参考に施工してください。

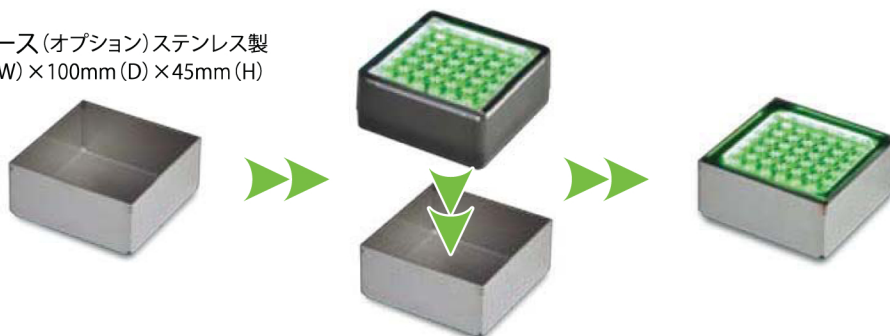
※埋設後のメンテナンスを考慮し、必ず取り外せるような固定方法で設置してください。



### ● 道路や舗道を新設する際に、直接、アスファルトやコンクリートに埋設する場合

- ⚠ 事前に「箱抜き」するか、オプションの専用ケースをご利用ください。
- ⚠ 直接モルタルなどで埋設すると、メンテナンスが困難になるばかりでなく、ヒビ割れによる故障の原因になります。

専用ケース(オプション)ステンレス製  
100mm(W)×100mm(D)×45mm(H)



※専用ケースを使うと、コンクリートなどに直接埋設しても、本体が保護されます。また、埋設後のメンテナンスが容易です。  
※専用ケース埋設後は、ケースとソーラーブリックのスキ間をシーリング剤で充填してください。

